

【中部本部主催】NOMA 行政管理オンライン講座のご案内

【令和 5 年 12 月 5 日(火)開催】

公共建築工事の監督・検査の進め方

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

高度経済成長期に急激に整備してきた公共施設の老朽化は著しく、その総合的かつ計画的な管理は喫緊の課題となっています。また、人口減少社会下の各自治体においては、まちの現状を維持していただくだけでも、創意工夫が必要です。

本講座では、そういった新たな課題に備えて、一人ひとりの職員の技術力を向上させる際に基礎となる公共建築工事の監督・検査業務の進め方について体系的に学びます。当該業務を初めて担当される技術系職員の方、工事担当となられた事務系職員の方、もう一度学び直してみたい方にもわかり易いものとなっています。

時節がらご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々のご参加をおすすめ申し上げます。

敬具

記

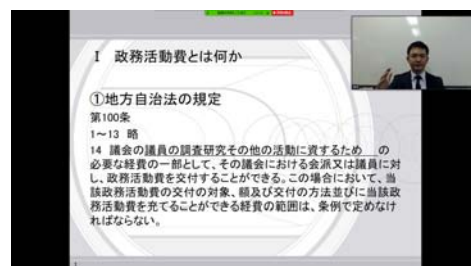
日 時：令和 5 年 12 月 5 日(火) 10:00~16:00 【5 時間】

開催形式：オンライン受講専用（配信ツール：Zoom ミーティング）

講 師：技術士 建設部門（都市及び地方計画）
総合技術監理部門（建設） 西本 和正 氏

参加料(負担金 1 名につき)

	負担金	消費税等	合 計
NOMA 会員	31,000 円	3,100 円	34,100 円
一 般	34,000 円	3,400 円	37,400 円



受講画面イメージ

お申込の流れ：①本会 HP の各セミナー詳細画面からお申込みください。折り返し請求書・参加券をお送りします。
(裏面の申込欄をご記入の上、FAXでのお申し込みも可能です)

②開講の3営業日前までを目途に、「受講用 URL」と「テキストデータ」を、登録いただいたメールアドレスへ送信します。テキストデータは印刷してご利用ください。
(テキストは製本版の郵送となる場合もございます)

③Zoom ミーティングの視聴環境をご用意いただき、開始時刻までにご入場ください。
マイク・カメラのご用意は不要(任意)です。

諸 注 意：上記参加料は1名分です。1名分での申し込みに対して複数名での視聴は固くお断りいたします。
録音・録画・資料複製につきましても、著作権保護のためお断りいたします。

当日受講用 URL に入場されなかった場合、及び貴庁の通信不具合等による視聴遅滞・中断の場合も、返金できかねます。
恐れ入りますがあらかじめご了承ください。

領収書は振込金受領書をもって代えさせていただきます。

参加者が少数の場合や感染症・天災等の状況により、中止・延期とさせていただく場合がございます。

キャンセル：キャンセルされる場合は下記へご連絡ください。

開講日の5営業日前から、または受講用 URL 発行後やテキスト到着後は、参加料の100%を申し受けます。

お問合せ：一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ

お申込先 〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F

TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418 メールアドレス chubu-kkg@noma.or.jp

※お問合せは、平日の9:15~17:15 にお願ひいたします

以上

はじめに

I 工事の監督・検査とは

1. 監督・検査及び成績評定の体系
2. 監督・検査業務に関する関係法令
3. 監督職員の業務
4. 検査職員の業務
5. 重点事項（工事監理者他）

II 建築工事の設計・積算・契約

1. 調査・設計の基礎
2. 積算基準の概要
3. 特記仕様書の充実
4. 積算・契約の実務
5. 標準請負契約約款の確認

III 建築工事の施工状況の 確認・把握

1. 材料品質、施工結果の確認
2. 工程管理状況の確認
3. 施工内容の把握

IV 工事監理のポイント

1. 工事関係図書の作成・確認
 - (1) 実施工程表
 - (2) 施工計画書
 - (3) 施工図ほか
 - (4) 工事記録
 - (5) 完成図など
2. 工事現場管理の概要
 - (1) 施工体制
 - (2) 予定技術者の配置状況
 - (3) 品質管理
 - (4) 施工中の安全確保
 - (5) 交通安全管理
 - (6) 災害時の安全確保
3. 建設副産物の処理
 - (1) 発生抑制とリサイクル促進
 - (2) 産業廃棄物と一般廃棄物
 - (3) 産業廃棄物管理票（マニフェスト）

V 工事検査と技術検査

1. 検査の種類と目的
 - (1) 建築工事
 - (2) 建築設備工事
2. 工事検査
3. 技術検査

VI 工事の成績評定

1. 導入経緯と目的、考え方
2. 評定の方法
3. 評定項目と実施要領
4. 工事成績評定表のまとめ方
5. 評定結果の取扱い

おわりに

1. これからの監督・検査の方向
2. 監督・検査業務の改革は
誰の手で？
3. 基礎編の趣旨と今後の進め方

<講師紹介> 技術士 建設部門（都市及び地方計画）／総合技術監理部門（建設） 西本 和正 氏

昭和 53 年 4 月 大津市役所入職。下水道建設課、市街地開発課、都市計画課計画係長、建築指導課管理係長、開発調整課指導係長、企画調整課参事、都市景観課課長、都市計画部管理監兼開発調整課長、企業局次長（下水道部担当）等を歴任。平成 24 年 4 月大津市監査委員事務局書記（工事監査総括）。平成 29 年 3 月退職。

【資格等】技術士 建設部門（都市及び地方計画）、総合技術監理部門（建設）、一級土木施工管理技士、下水道技術検定（第 1 種）、測量士補 他。

【所属学会等】土木学会、日本都市計画学会、日本技術士会、地盤工学会関西支部 他。

■受信環境について ※Zoom を利用します

必要備品は パソコン もしくは タブレット のみです（視認性等の理由からパソコンのご利用を推奨しております）

受講者は カメラ・マイク不要（任意）です

・配信専用スタジオから講師がライブ配信する講座です。受講者も全員オンライン参加となります。

（受講者が着席している研修会場の様子を中継する形式ではございません）

・ご質問についても、講師とリアルタイムで直接応答いただくことが可能です。

オンライン専用講座に関するお問い合わせ・ご要望は、NOMA 中部本部 企画研修グループへ是非お寄せください

日本経営協会・中部本部 行（FAX 申込の場合はこの面をそのまま送信してください）

FAX(052)952-7418

R5.12/5

60021431 「公共建築工事の監督・検査の進め方」 オンライン専用講座・参加申込書 年 月 日

団体名		Tel	() —	ご連絡担当者 (参加者と同じ場合は記入不要)	通信欄
		Fax	() —		
住所	〒			所属・役職名	
参 加 者 氏 名		所属・役職		氏名	
参加者メールアドレス（可能であればグループアドレスではなく、個人アドレスのご記入をお願いします）					

※請求書に関するご要望がありましたら通信欄に記入ください(例:発行日…○月○日／支払期限○月○日希望 等)
請求宛先についてご教示ください。(□団体名と同じ □その他: 宛)

・2名様以上でお申込の場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただくか、複写してご利用ください。

・参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は、右□をチェックしてください。 □

㊞